

補聴器用空気電池の上手な使いかた



このたびは「リオネット」補聴器用空気電池(無水銀タイプ)をお買い上げいただき、ありがとうございました。

このシートでは電池を上手にお使いいただくための情報をご案内しています。今後とも「リオネット」補聴器用空気電池(無水銀タイプ)のご愛用をよろしくお願いいたします。

●「無水銀タイプ」って何?



電池を製造する際に「意図して水銀を使用していない」 環境に優しい電池で、リオネットでは 2017 年 6 月より 販売しています。



近い将来、「水銀に関する水俣条約*」によって、水銀を含む 製品の製造や輸出入ができなくなります。

*人為的に排出される水銀やその化合物から人の健康や環境を保護することを目的とする国際条約。

Q なぜ「水銀 O(ゼロ)使用」という表示になっているの?

A 使用している自然界の材料の中に、除去しきれない極めて微量の水銀が含まれている可能性があります。そこで、業界として「無水銀」ではなく、「水銀 0(ゼロ)使用」と表示することとしています。

● 知っておきたい「補聴器用空気電池」の性質

気候や使用環境の影響を受けやすい性質があります。 特に、次の条件、またそれらの条件が重なった環境では電圧が低下することや、電池寿命が短くなることがあります。













低温

低温

二酸化炭素濃度が高い

酸素が少ない

Q なぜ「気候や使用環境」の影響を受けるの?

A 空気電池は、空気穴から空気を取り込んで発電を行います。 したがって、使う場所での空気の性質・成分によって発電の性能が変わります。

●「リオネット」補聴器用空気電池(無水銀タイプ)の特長は?

日本の気候・生活環境にあわせた「日本市場専用設計」です。



世界有数の電池メーカーによって、リオネット補聴器の お客様のために特別に開発された「安心・安全」な電池です。 従来のリオネット空気電池に近い電池容量を確保しています。 特に夏場の高温・高湿の下でも、液漏れなどが発生しないように 設計・製造されています。



■「8個入り」パッケージです。 従来の「6個入り」と同じ希望小売価格なので経済的です。

○「補聴器用空気電池」の上手な使いかたは?

特に冬場や人が多く集まる場所などでのご注意が必要です。





雷圧が上がりにくいことがあります。 新しい電池の場合、シールをはがして、 1 分以上経過してからお使いください。



電圧が上がりにくいことがあります。 特に寒い朝などは、補聴器に入れる前 に手の中で温めてください。



雷池寿命が極端に短くなることがあります。 予備の電池を多めにお持ちください。



人が多く集まる





狭い室内



「二酸化炭素の濃度」が高くなり、 電池寿命が短くなります。

時々、換気を行ってください。







電池の使いかたについては補聴器の取扱説明書や 電池パッケージの裏面にも記載がございます。 あわせてお読みいただきますよう願いいたします。

